1 基本情報	
施設名又はグループ名	指定管理者名及び団体概要
東京都霊園	(指定管理者名)公益財団法人 東京都公園協会 (団体の概要)都市線化の推進、公園や水辺を通じた安らぎとゆとりの提供を目的として設立さ
指定期間	れ、公益目的事業(指定管理者事業を含む)及び収益事業を行う。
H28.4.1 ~ R8.3.31 (10年間)	
2 施設名	3 収支(単位:千円)

 2 施設名
 3 収支(単位:千円)

 項目
 金額
 公園別支出額

 収入計
 1,691,482

 冷井霊園、八柱霊園、八王子霊園
 内指定管理料
 1,691,482

 水井霊園、小平霊園、小平霊園
 1,691,482

 秋 利用料金
 0

 支出計
 1,688,436

 収支差
 3,046

4 管理運営の概要

- ○新型コロナウイルス感染防止策
- ・お客様と職員の安全のため、職員はマスク着用と出勤時の検温を行い、お客様にはマスク着用とソーシャルディスタンスのご協力 をお願いしました。窓口はブース数を減らして飛沫感染防止シートと消毒薬を設置、お手続き終了後は窓口ブースの消毒を行いま した。その結果、クラスターや職員の感染は発生しておりません。
- ○公平・公正で的確な窓口業務の遂行、個人情報保護のための取組
- ・各種事務処理については、法令に則り、墓籍台帳、各種申請書類等の個人情報を厳正に取り扱い、公平・公正・正確な処理を行いました。また、昨年度に引き続き、個人情報保護に関する研修を実施し、チェックシートを使用した効果測定を実施し、個人情報保護に関する意識が定着していることを確認しました。
- ○誤った事務処理のための改善
- ・一時収蔵施設の更新に伴うシステムの操作間違い及び納付書の誤記入、霊園使用許可証の裏書間違いによる再発行など、お客様と 東京都にご迷惑をおかけすることもありましたが、昨年度に引き続き内部のチェック体制を強化しており、金銭等の重大ミスは発 生しておりません。
- ○多様なニーズに対する質の高い対応、安全・安心な墓参環境作り
- ・職員によるCS研修現場確認編や顧客満足度調査等のお客様の声を基に、仮設水くみ場の設置や園路補修等を行いました。
- ・お盆や彼岸時等には警備員を増員した交通誘導、警察と連携した置き引き対策を行い、安全・安心な墓参環境を提供しました。

5 管理状況(維持管理)

◆施設等の管理

- ・コロナ渦でも、墓参者は例年と変わらずいらっしゃいました。アメニティ巡回や園地・便所等の管理、清掃、工作物や 園路等の定期的な点検・調査に基づき、計画的に更新・補修等を実施し、お客様が快適に過ごせる空間を維持しました。
- ◆園内の維持管理
- ・安全を確保するため、樹木点検や危険樹木の処理、高木剪定等を実施しました。
- ・樹木剪定、伐採、芝生地・広場等の草刈等のこまめな実施により、美観を維持しました。
- ・草刈、除草、ゴミ処理については、お盆や彼岸時期に効果的に実施することで、快適な墓参環境を確保しました。
- ・荒れ墓所や不適正墓所の調査を行い、手紙等によりコロナ渦が落ち着いたら是正するよう依頼しました。
- ・火災防止策として、試行的に線香の点火ブース・線香捨て場・線香消火用水の設置を行い、彼岸時期の芝生火災をゼロ件としました。
- ・事故が発生した際は、原因の分析と再発防止策を検討し、他の作業者へ事例として周知徹底を行いました。

6 利用者アンケート結果

実施方法:对面聞用	X, Web				
施設名	総合	植栽	施設の	安全	職員の
心议石	満足度	管理	清潔さ	・安心	応対
青山霊園	3.8	3.8	3.7	3.9	4.0
谷中霊園	3.7	3.7	3.5	3.8	4.0
雑司ケ谷霊園	3.8	3.7	3.6	3.7	3.9
染井霊園	3.6	3.5	3.6	3.6	3.7
八柱霊園	3.6	3.7	3.5	3.7	3.8
八王子霊園	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
多磨霊園	3.8	3.7	3.7	3.7	3.8
小平霊園	3.7	3.6	3.5	3.7	3.8

青山 霊 園

支障樹木等処理による快適な墓所空間づくり

事業計画 No.3-③-1、3、5 評価区分 5

【外周植栽管理】外周 部の樹木等が通行の 支障になり、景観を損 ねることのないよう注 意して維持管理を行っています。青山霊 園では快適な墓所空

安全と景観の向上を図りました。



間を提供することを目指し、外周部の実生木伐採、飛び出し枝、草ツルの除去などの植栽管理を東西中央都道歩道側、フェンス内外法面等、立山地区の外周全長約2.75kmにわたり、計画的に実施しました。狭い歩道上に脚立を立てて行う作業や法面での作業など、安全を確保のうえ作業を進めることにより、**歩行者や自転車などの通行の**

【**園路等の支障木処理**】園内には個人墓所に影響を与えている園 路や無縁墓所等の樹木が存在しますが、これを改善するため、支障 根を除去し、補修を行うなどの処置を行いました。使用者からは、 「自分が亡くなるまでに何とかしたかったので、安心しました。大変あ りがとうございます。」などの感謝の言葉をいただくとともに、**使用者**

の方々に快適な墓所空間を提供することができました。











路上喫煙防止対策~都民ニーズに応える~

事業計画 No.3-2-41 No.3-3-27 評価区分 12、18

青山霊園では、昨今より問題となっている路上喫煙について、これまでも路上喫煙防止を呼びかけるポスターを掲示するなどの対策を進めてきましたが、令和2年11月以降、「都民の声」や協会 HP「公園へ行こう!」に南中央入口付近に路上喫煙を防止する対策をしてほしいという意見が上がりましたので、改めて対策を強化しました。

【広場のポスター掲示】受動喫煙防止のため、路上喫煙禁止等のポスターについて南中央入口にある標示柱や広場のベンチ前、トイレ壁面に4箇所設置し掲示しました。

【トイレ内のポスターの掲示】広場にポスターを掲示したことにより、広場のトイレ内で喫煙している状況が確認できたため、トイレの各個室にも路上喫煙禁止等のポスターを6箇所掲示しました。

【霊園の外に向けてのポスター等の掲示】港区では条例で路上 喫煙を禁止していますが、路上喫煙が南中央入口の外側にも見 られたため、港区赤坂総合支所協働推進課に連絡、要請し、港













区道上に4箇所**路上喫煙禁止の路面シールを貼付しました**。また、立っている人からも見えるようにするため、港区からいただいた路上 喫煙禁止の看板を区道に向けて設置しました。

【巡回時の呼びかけ】警備員の園内巡回や職員のアメニティ巡回で喫煙が予想される時間帯にその場の巡回時間を増やすなどして、 声かけを行い、喫煙はご遠慮いただくように呼びかけました。

これらの対策を行うことにより、南中央入口付近での喫煙者の数を減らすことができ、巡回時に注意する人数が、日に5人いたものが、1人も注意することがない日があるなどの効果がありました。また、路上喫煙に関するご意見をいただいた方からも、「喫煙者はだいぶ減った」「様々な対策、誠に有難うございます」とのお言葉を頂戴いたしました。**園内の美化が向上するとともに、都民ニーズに応え、受動喫煙を防止し、安全・安心な空間に繋げる**ことができました。

園内施設の補修による快適な墓所空間づくり

事業計画 No.3-③-28 評価区分 2

【第1立体埋蔵施設の石灰化した付着物の除去】

第1立体埋蔵施設にある名板を留めるコーキングが雨の 影響により溶け出し、石灰化して付着していました。令和 7年度に再貸付が始まることからクリームクレンザーを使 用し、スクレーパーで除去することができました。利用者 に気持ちよく墓参していただける環境を提供するととも に、今後行われる立体埋蔵施設再貸付の際の懸案事項 を解消することができました。

【**園路の補修**】車両の通行や経年劣化、支障根による園路の破損個所等の調査を行い、リストを作成しました。これに基づいて、令和3年度以降計画的に補修を行うところですが、令和2年度に試行的に**園路の補修を行い、通行の際の安全を確保**しました。

【立山地区土留めの補修】園路の通行に支障を及ぼしている樹木の伐採並びに園路の補修に合わせて、土留め も補修しました。通行困難だった原因を取り除いたことで、園路の安全を確保しました。













奉仕活動受入による地域に親しまれる霊園づくり

事業計画 No.3-2-43 評価区分 3、18

令和2年度は新型コロナウィルス感染症の影響により実施を見送ることになった各学校の奉仕活動について、担当者と調整を行ない、感染症対策をしっかりすることを確認のうえ、実施しました。作業の際には職員が道具の使い方をレクチャーするとともに、「密」にならないよう配慮しました。コロナ過にあって、学校行事に協力し、地域に親しまれる霊園づくりをすることができました。いずれの奉仕活動でも、「きれいになってうれしい」「また参加したい」といった感想が聞かれ、墓参者からもお礼を言われるなどの成果がありました。

【都立特別支援学校】青山霊園と同じ敷地にある特別支援学校では、中学部3年の生徒5人と教員が清掃活動に参加しました。

【インターナショナルスクール】近隣にあるインターナショナルスクールでは児童 19 人と教員 2 人が参加しました。

【都立高校】大田区にある都立高校は、生徒8人と教員1人が参加しました







指定管理者:公益財団法人東京都公園協会

臨時水汲み場設置による利便性と美観の向上

事業計画 No.3-2-38·40·46、3-3-30 評価区分 1

谷中霊園は水汲み 場が甲地区に偏ってい るため、乙地区では水 汲み場が少なく、平成 31 年度の顧客満足度 調査でも「水汲み場が 少ない」という意見が一 番多く、水汲み場の少 なさは谷中霊園の課題





でした。そこで、令和2年度から墓参客が多く訪れる彼岸期間中に、臨時の水汲み場を乙地区の2箇所に設置しました。

水汲み場は、単なる既製の置き台と給水タンクだけの水汲み場ではなく、職員が工夫した手作りの置き台や案内板を設置すること で、周囲の景観にも配慮し、谷中霊園の寺町情緒をより一層感じられる水汲み場としました。また、新型コロナウィルス感染症対策とし て消毒液も設置しました。墓参客からは「水汲み場が遠く不便だったので、大変ありがたい。」「来年も是非お願いしたい。」との声を多く いただき、写真撮影する墓参者も見られる等、園内施設の不足を補い、利便性や美観を高めることができました。

谷中霊園オリジナルスタンプの作成及び設置

事業計画 No.3-2-52、53 評価区分 18

職員が感じる谷中霊園の魅力を発信する試みとして、谷中霊園オリジナルスタンプとスタンプ案内ガイドの作成・設置を行いました。

谷中霊園の職員が魅力的に感じる著名人墓所や石碑等の風景の絵柄を彫ったオリジナルスタンプ 10 個 を制作し、ハンドメイドの専用ディスプレイ台と押印台紙を管理所内に設置しました。また、スタンプ案内ガイ ドは日本語・英語2か国語で作成し、外国人が好む彩りやデザインにする等の工夫を施しました。当初は、 開催が予定されている 2020 東京大会で日本を訪れる外国人に向けて谷中霊園の魅力をアピールする予 定でしたが、新型コロナウィルス感染症の影響で来園される外国人も少ないため、日本人の来園者に向け PR したところ、「色がきれいで素敵」「谷中霊園を訪れる楽しみが増えた」「知り合いに教えてあげよう」等の 感想をいただき、新たな魅力を発信することができました。また、人通りの多い風景 3 箇所(さくら通り・管理 所・澁澤榮一墓所)には子供が見られる高さのスタンプ案内板を設置し、谷中の風景に意味を持たせ、興 味を持って園内を散策してもらう仕組みを提供し、来園者の満足度を高めることができました。









さくら通り



シャクナゲと竹



猫の街



紀恩碑とアジサイ



德川慶喜墓



澁澤榮一墓所とタブの木



五重塔



藁ボッチ



谷中霊園管理所



谷中七福神巡り





スタンプ案内ガイド

未だ、終息の見えない新型コロナウィルス感染症の感染防止対策として、お客様に安全で安心できるお手続きの環境を提供するため、都立霊園及び本社窓口では、様々な感染拡大防止に取り組みました。

【窓口対策】お客様と職員の安全のため、職員のマスク着用と出勤時の検温を行い、お客様にはマスク着用と待合室が密にならないようソーシャルディスタンスのご協力をお願いしました。各霊園の事務所入り口と窓口に消毒液を設置し、窓口ブース数を減らし、お手続き終了後は窓口ブースの消毒を行いました。各ブースに飛沫感染防止シートを設置するとともに、事務所内の定期的な換気及び拭き掃除や消毒を行い清潔な窓口としました。また、八柱霊園では繁忙期には、事務所前にテントを設置し、複数のご親族で手続きに来られた際には申請者以外の方はテントでお待ちいただくなど、お客様にご協力いただきながら安心・安全な窓口としました。これらの取り組みにより、都立霊園の窓口ではクラスターは発生していません。







【郵送受付の開始】緊急事態措置発令後でも、埋葬などに伴いお墓のお手続を必要とする方がいらっしゃいます。都知事の意向に沿い、人の動きを抑制しながら必要とする方のお手続を進めるため、各種申請の郵送受付を開始しました。戸籍などの個人情報を扱うため、簡易書留で書類のやりとりなどの事故の起きない事務手順を早急に決定し、延べ150件の申請を受け付け、お手続きを進めたいお客様に対し、ご不便をおかけしないようにそれぞれのお客様の担当が手続き終了までの丁寧な対応に心がけ、書類不足等による書類往復がないよう努めた結果、使用許可まで結びつけることができました。

安全で快適な心和む墓参環境づくり

事業計画 No.3-2-40、3-3-30,31 評価区分 1·5·12

【心を和ませる花壇作り】平成31年度の顧客満足度調査で「花壇が荒れていた・花が枯れていた」との意見があったため、令和2年度は花壇の植付け・管理に重点を置きました。平成31年度よりも多くの苗を植え、立体埋蔵施設(第1区~3区)や園内トイレ等の来園者が多い箇所に新たにプランターと名札を設置することで、来園者の目を楽しませることができました。その結果、**顧客満足度調査の「植物の管理状況」は令和元年度に比べ、0.2 点高い評価をいただきました**。

【谷中の寺町情緒に配慮した安全対策】立入禁止区域への柵の設置(3 箇所)に際しては、園内の雰囲気と調和した職員手作りの竹垣や木製の柵を設置し、単なる通り抜け禁止の役割だけではない、谷中の寺町情緒を一層感じていただけるようなものとしました。また、かねてから要望のあった水はけが悪い園路の改善については、アスファルト舗装をするのではなく、敷石を残した園路の嵩上げを行うことで、引き継いできた昔からの雰囲気を残したまま安全対策を実施することができました。

【来園者や墓参者への熱中症対策】平成31年度から始めた日傘の貸出

を継続するとともに、秋彼岸時には**初めての取組みとして管理所前に簡易的な屋根を設置して休憩所としました**。風の通り道の管理所前でもメッシュ地のシートを使用し風を受け流すことで、来園者の安全を図ることができました。管理所に墓参道具を返却に来た墓参者や犬の散歩で近くに来た来園者が休憩を取る姿が多く見られたほか、待ち合わせの場所として機能しており、谷中霊園の来園者の利便性を高め、周囲の花壇も相まって、憩いの場所として賑わいました。









雑司ケ谷霊園

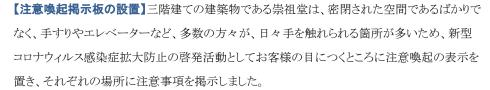
コロナ禍での崇祖堂の安心安全な墓参

事業計画 No.3-②-40、No.3-③-17 評価区分 12

雑司ケ谷霊園崇祖堂では、令和2年2月に、1年半にわたる大規模改修工事が終了しま した。一般埋蔵施設と違う「密閉された空間」ということで、コロナ禍における安心安全な環境を 維持しつつ、ご満足いただけるよう、日々、職員一同最善の努力を尽くしてきました。

【新型コロナ感染予防のための、三密の回避】

式場では密集を回避するため、通常80名収容のところ席と席の間隔をとり、20名までに減らし、対応しました。また、控室についても、それに合わせ、席と席との間隔をあけ、かつ、使用時間前後の殺菌消毒や窓の一部開放、扇風機による空気の循環を行っています。また、その他の感染症対策として、建物内にある男子トイレ内の透明シート設置、職員の手洗いの徹底などに努めてきました。お客様にはご理解をいただき、平成29年度245件(平成30年度~令和元年度は崇祖堂内の工事のため、一時使用不可)だった式場利用件数が、令和2年度3月末現在で123件になりました。なお、新型コロナウィルス感染症拡大防止に伴う緊急事態宣言により、4月3件・5月6件でしたが、11月・12月においては、それぞれ16件まで回復しました。当初は、緊急事態宣言等によりキャンセルなどが出ていましたが、丁寧にコロナ対策の説明をすると安心していただき、予約件数が徐々に増えました。



【控室・式場】離れて、ソーシャルディスタンスに協力を

【入口(路面ペイント)】マスク、咳・混み合う日を避けましょう・手洗い、消毒の多言語表示 【祭壇付近】「線香など共用品の休止中

【**墓参者の心に寄り添うノベルティアイテム**】墓参にお越しになられたお客様への癒しとして、 園内の季節の花々(ロウバイ・ウメ・サクラなど)を撮影した、「ポストカード」と「しおり」を作成しま

した。崇祖堂内に置き、手に取って季節を感じてもらえるよう配慮しました。「コロナウィルスの影響で、お墓参りに来られなかった親族に渡します。きれいな写真をありがとうございます。」といった感謝の声を複数いただくことができました。雑司ケ谷霊園の自然を PR するとともに、ポストカードを通して利用者との交流のきっかけとなりました。









Twitter による短期収蔵施設抽選会の公開

事業計画 No.3-2-51 評価区分 1·12

11月に、崇祖堂短期収蔵施設の抽選会を行いました。開催を計画するにあたり、新型コロナウィルス感染症拡大防止の観点から非公開にしましたが、公明性を担保するため抽選の様子を録画し、当日中に Twitter で動画配信いたしました。また、翌日には、結果を HP 上にて掲載し、抽選の速やかな発信に努めました。今までの抽選会では、数名の参加に留まっておりましたが、Twitter へのアクセス数は 1,550 件と、応募者以外の方にも関心をもっていただけたようです。令和元年度は 20 件の募集に対し 10.75 倍だったので、当選確率を上げるため、東京都と相談のうえ、令和2年度は募集件数を 50 件に増やし、応募平均倍率は 5.18 倍となりました。このことにより、多くの方に喜んでいただくことができました。



霊園内には、50ヶ所ほどの著名人の墓所があります。公園墓地としての価値を高めるため、令和元年度は、著名人ゆかりの植物を栽培し、その説明書きを添えました。令和2年度は、著名人が詠った句や作品と、それぞれの季節に開花する花々、植物、紅葉などと関連付け、そのエピソードを Twitter にて配信しました。大塚楠緒子と夏目漱石のエピソードと菊の花は1,971件、窪田空穂の俳句とサザン力は1,597件のアクセスになるなど、掃苔に興味にある方々ばかりでなく、季節感のある俳句で、都心にある雑司ケ谷霊園の季節の息吹を感じていただけたものと思います。豊島区の観光拠点として、地元の PR、マイクロツーリズムにも、貢献しています。





未舗装園路の補修

事業計画 No.3-3-31 評価区分 1

平成 28 年度から 5 年計画で、園路の補修を実施してきました。未舗装園路に張り出した樹木の支障根を取り除き、墓参者の通行の安全確保に取り組んできました。令和 2 年度はその最終年度となり、改修によって園路通行時に躓いたりする方もなく、安心して墓参できる環境が確保できました。令和 2 年度の補修数は 80 ケ所、5 年間で合計約 300 ケ所の補修を行いました。使用者の方々からの園路に関する苦情は皆無となり、安心して通行できるとの評価をいただいています。







スケートボードに対する苦情への速やかな対応

事業計画 No.3-2-32 評価区分 13

12月に近隣住民の方より、2度「都民の声」に園内とそれに面した区道において、夜間のスケートボードの騒音と、態度が霊園に似つかわしくないという苦情があがりました。すぐに、夜間の園内の状況把握のため、所轄警察、交番にヒアリングしたところ、利用者が110番通報もされているとのことから、注意喚起の対策を検討しました。

所轄警察と相談し、連名で、「刑法の礼拝所不敬罪」と いう強い文言の、警告板を建てました。

4 ケ月を経過した現在、交番・石材店・花店などに尋ねたところ、スケートボードの活動は聞かないとのことだったので、近隣住民の方からの苦情はなくなりました。





染井霊園 指定管理者:公益財団法人東京都公園協会

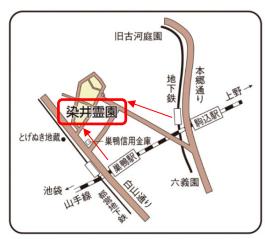
わかりやすい園内表示によるスムーズな誘導

事業計画 No.3-2-38 評価区分 1

染井霊園は最寄り駅として JR・地下鉄三田線巣鴨駅と JR・地下鉄南北線駒 込駅の 2 つがあり、いずれも 10 分程度とやや距離があるため、来園者が窓口 で駅の方向を尋ねたり、園内で迷ってしまったりするケースがよくありました。そこで、管理所近くの、歩行者が多い通りのアスファルトに「巣鴨駅」と「駒込駅」の方向を示す路面表示を行いました。

また、巣鴨門付近では管理所の場所を尋ねられることがあるため、巣鴨門付近のアスファルトにも同様に「染井霊園管理所」と表示し、令和3年度より立体 埋蔵施設の貸付が始まることから、「立体埋蔵施設」の方向を示す表示も行いました。

通行量の多い道路上に大きく表示したため、来園者が足元を確認している 様子が多くみられます。目的地の方向が明確になった結果、来園者からの問い 合わせが約10分の1に減少し、迷わなくなったという声も多くいただきました。



霊園周辺図(巣鴨駅・駒込駅が徒歩圏内)







新たに整備した案内路面表示

高齢者に配慮した安全な墓参環境の向上

事業計画 No.3-③-31 評価区分 12

染井霊園は舗装されていない園路が多く、雨が降った時は滑りやすく危険な状態になることもありました。誰でも安全で安心して利用できる霊園として、そのような危険な状態を解消するため、複数年計画で実施していた3箇所の未舗装園路(248.4 ㎡)の舗装工事が完了しました。

来園者には高齢で足元に自信のない方や車椅子の方もいて、今までの未舗装道路では通行や墓参の際に注意を要し、時には通行をあきらめてしまうケースもありましたが、園路を**舗装することで、誰もが快適で安全に墓参できる環境が実現できました。**今後も調査を継続し、計画的に舗装を行う予定です。







ICT 活用による都立霊園抽選会の実施

コロナ禍への対応として人を集めずに公開抽選を行うため、公園協会公式 YouTube チャンネルから抽選風景のライブ配信を行いました。令和元年度の会場来場者数190人 に対し、ライブ配信では最高閲覧者数は約390人、一か月公開した録画の延べ再生回 数は約 2,800 回となり、ウェブアンケート 91 件の回答はウェブ配信について総て肯定的 な意見でした。抽選区分の見直しや、来場者の入れ替え時間の削減効果もあり、抽選時 間は6時間15分から2時間45分に大幅削減となりました。

また、6月から稼働したチャットボットでは抽選会や抽選結果のご案内を24時間行い、 約40%は営業時間外のお問い合わせであり、利便性を向上しました。



墓参者の利便性向上への取組み

事業計画 No.3-2-46 評価区分 18

【簡易手桶置場の設置】管理所で手桶の貸 出しを行う際、利用後はお客様による返却をお 願いしていますが、管理所から離れている墓所 の方にとっては、返却するために再度管理所ま で来ることが負担になっていました。その負担を 解消するため、彼岸に巣鴨門近くの水場にも手 桶置場を設置し、掲示物等で案内を行いまし た。これにより、巣鴨駅方面のお墓参りに来た利





(左側・園内図) ★:追加した手桶置場 ●:従来からの手桶置場

用者は、管理所まで戻って返却することなく、スムーズに帰ることができるようになり、利用者の負担解消と利便性向上を実現しました。

園内の植物に親しみを持っていただく取組み

事業計画 No.3-2-40 評価区分 18

染井霊園は豊島区では貴重な自然あふれる 空間として知られています。昨今、墓参者だけ でなく、ウォーキングをする近隣住民とみられる 方からも、樹木の名前や種類について尋ねられ ることが多くあり、園内の植物に対する関心が 高まっていることを実感していました。そこで、 霊園にある多種多様な植物の情報をわかりや





すく発信するため、名称と科名を記載した樹名板を合計23種類・71枚作成しました。目立つ樹木に取り付けることにより、植物に関心 のある方はもちろん、ふと目にした方にも興味を持ってもらえるよう心掛けました。近隣の保育園から、「園児が植物の名前を言えるよ うになりました。」という喜びの声をいただき、学習の場としても利用してもらうことができました。

今後も染井霊園の多彩な緑の存在と魅力を知っていただき、地域に愛される親しみやすい霊園として、情報発信を続けていきます。

外国人来園者対応の充実

事業計画 No.3-2-53 評価区分 18

【中国語繁体字版の作成】染井霊闌にはアジア系外国人の著名人墓所が複数あることから、 観光客だけでなく留学生や在留者が多く訪れ、「中国語でも案内してほしい」という希望を受け ていました。そこで、中国語の繁体字版案内マップを作成し、園内に掲示するとともに、管理所 で配布を行いました。

中国語圏の来園者が、迷わずに目的の墓所を見つけられるようになっただけでなく、染井 霊園の特色や、埋蔵されている著名人(高村光太郎や岡倉天心等)の魅力を発信することが でき、窓口には感謝の声を多くいただいています。



八柱霊園

指定管理者:公益財団法人東京都公園協会

コロナ禍に対応した霊園業務の運営

事業計画 No.3-②-51<u>、No.3-③-17</u>

評価区分

霊園は、どのような状況においても使用者の財産や権利が守られる場所であり、個人を偲ぶ場所です。コロナ禍においても、安全に安心してお手続きや墓参をしていただけるよう、様々な感染拡大防止に取り組みました。また、例年実施している献花式やお祭りなどは方法を代えて発信し、霊園からのメッセージを多くの方にお届けしました。

【窓口対策】

職員のマスク着用や検温のみならず、お客様にはマスク着用とソーシャルディスタンスのご協力をお願いしました。また、消毒液設置や窓口のブースを減らし、飛沫感染防止シートを設置するとともに、事務所内の30分毎の換気及び拭き掃除や消毒を行い清潔な窓口としました。また、繁忙期には事務所前にテントを設置し、複数で手続きに来られた際は申請者以外の方はテントでお待ちいただきました。ホームページや掲示での事前の注意喚起とお問合せ時の丁寧な説明で、お客様にご理解ご協力をいただきながら安全な窓口業務に繋げました。



【園内対策】

外出自粛に伴い、八柱霊園は、くつろぎや遊びの場、家族や友達との団らんの場として多くの方が利用されました。お客様の安全のため、国や東京都及び千葉県の発令等を正門・掲示板・事務所・ふれあい広場・納骨堂・合葬施設に速やかに掲示し注意喚起を行うとともに、園内放送や巡回で長時間のご利用を避けていただくようご協力をお願いしました。**速やかな情報発信と巡回時の声掛け**で、短いひと時ではありますが、**くつろぎや癒しの場として安全にご利用いただくことができました**。

【合葬埋蔵施設代表献花】

令和2年度の献花式は、式典を中止とし管理事務所長による代表献花を行いました。当日、献花に来られたご遺族の皆様には、霊園からの挨拶状を約100枚配布しました。代表献花の様子はYouTube で配信し、献花式を心待ちにされていた方や来園を控えている方に合葬埋蔵施設周辺の様子とご挨拶を届けました。例年、500人ほどの参列者数ですが、動画再生回数は800回を超え、多くの方に見ていただくことができました。制作にあたっては、正門から施設までの道のりを映し園内散策と墓参の疑似体験ができるものとしました。



【地域の二一ズに応えて】

た。

コロナ禍により中止となった松戸市総合防災訓練や霊園祭りに代えて 11 月 21 日から

23 日までの3日間、管理事務所前で"みんなで取り組む環境美化と防災対応"をテーマとした霊園キャンペーンを実施しました。近隣自治会や町会、石材組合と実施内容を検討し、美しい霊園の継続・向上を目的とした地域のクリーンキャンペーン活動報告や、日本非常食機構から提供していただいた非常食や防災関係の各種リーフレットを配布しました。リクエストの多かった八柱霊園開園当初の写真展示は、当時を懐かしむ方や興味深く見入る方が多く、当時に思いを馳せるひとときの提供となりました。コロナ禍における地域連携で、例年とは形を変えた霊園環境の向上や防災知識向上のための普及啓発活動となりまし



【一歩進んだ火災予防策】

芝生が枯れる1月から3月は、芝生火災が発生 しやすくなります。八柱霊園の芝生火災の主な要因 は、墓参時のお線香が風で転がり、芝生に燃え移る

ことにありました。これまで、芝生火災防止については巡回時の呼びかけや園内放送、横断幕や看板、掲示物、ホームページ等で注意喚起を行ってきましたが、令和2年度は新たに、お線香の火を消してから帰っていただくための取り組みを行いました。墓参後にお線香の火を消していただけるよう、水場に線香消火用の竹で作った竹筒を設置し、消したお線香を捨てていただく「使用済み線香入れ」を2箇所設置しました。一方で、万一、火災が起きた際にすぐに対応できるよう40mのリール式のホースを水場4箇所に設置し









ました。 令和 2 年度の芝生火災を 0 件とするとともに、使用者の財産であるお墓を守るため一歩進んだ芝生火災防止の対策で安全で 安心な墓参環境の向上に努めました。

植物資源を活かした学習効果への貢献

【学習の場の提供 SDGs4】



例年行っている近隣小学 校の自然観察会について、 令和2年度は全4校、計7

令和2年度は全4校、計7 回実施し、例年の約3倍と

なる887人の児童の受入れを行いました。

コロナ禍における校外学習の教育的意義と学

習効果を勘案する近隣小学校からの要望を受け、安全かつ楽しみながら学べる校外 学習について協議しました。各学年の学習レベルに合わせて植物や昆虫のリーフレット、缶バッチを作成・配布し、子供たちが自然に興味を持てるような工夫を凝らした校外 学習を行いました。学校との協議の中で、コロナ対策として学校側には児童たちが密に ならない配慮とアルコール消毒等の感染防止対策、霊園側はトイレや水場の石鹸状況の 確認や他の来園者に支障がないことの確認を行うこととしました。 植物資源を活かした霊

園の利活用で地域校外学習の効果に貢献することができました。

事業計画 No.3-②-49 評価区分 18



ゴミ減量のための有機廃棄物再生利用

事業計画 No.3-3-4 評価区分 3

【塔婆等のチップ化 SDGs12】



広大な敷地と 都立霊園最多 の墓所数をもつ

八柱霊園は、大量の廃棄物が発生します。なかでも、塔婆は毎年







約1万本が廃棄されています。令和2年度は新たに、これまで園外で焼却処分していた塔婆を木質資源として再生利用し、雑草防止、土壌改良、景観保護を目的として被覆する取り組みを始めました。職員の計画的な作業により、廃棄された1万本の塔婆をチップ化し、樹林地や花壇、サクラの幼木周囲や正門前に被覆しました。ゴミ減量を推進するための一歩となるシステム作りを行いました。

八王子霊園

ゴミ減量及び不法投棄防止の取組み

事業計画 No.3-3-6 評価区分 3

【持続的なゴミ対策と減量化の促進】ゴミの減量化と園内美化を目的として、平成26 年度から実施していたダストボックスを下げ花置場

に更新する工事がすべて完了しました。放送による呼びかけや 横断幕の設置に加え、各下げ花置場に不法投棄防止とゴミの 持ち帰りを促すステッカーを貼りゴミ減量化と不法投棄防止の 啓発を実施しました。彼岸期に限らず、通常期にも定期的に啓 発することにより、持続的なゴミ対策と減量化の促進を行うことが

でき、令和 2 年度のゴミ排出量は 15,700 kgとなり平成 28 年度 のゴミ排出量 22,350 kgに対し 30%減となり効率的な運営ができまし





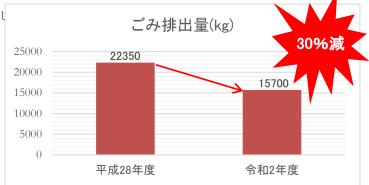






不法投棄防止

ゴミ持ち帰り



超音波式装置によるイノシシ忌避対策

事業計画 No.3-3-5 評価区分 12

【イノシシによる芝地掘返し被害】イノシシによる芝生の掘起しを防ぎ綺麗な芝生景観を保全するため、今までの忌避剤、忌避テープ、委託によるワナ及び巡回といった害獣対策に加え、新たな対策方法として掘り返し被害が多発している区画に、超音波式害獣忌避装置を設置しました。動物カメラを併設し継続的に観察を続けています。装置発動時にイノシシやタヌキが逃げ出す姿がカメラで撮影されており、その後掘返しの被害が減少し、効果が期待できます。設置にあたり、来園者からの励ましやお礼の言葉もいただきました。令和2年度のイノシシ捕獲数は0頭でしたが、平成28年度より継続して巡回や獣道、ぬた場にわなを仕掛けたことによる警戒心からか出現数も減少傾向にあり、掘返し被害も平成28年度の被害3,033㎡に比べ、令和2年度の被害を822㎡に減少することができました。今後も様々な忌避対策と捕獲対策を実践していき、芝生景観の保全を図っていきます。











【持ち運び線香トレーと芝生火災注意喚起の取組み】

線香の火種落下による芝生火災防止策として線香トレーを 作成し、園内全 100 箇所の点火台に 2 基ずつ計 200 基を 設置しました。使用者から「自墓所まで安全に線香を運ぶこ とができた」との声をいただき、芝生火災防止に効果があり

【点火台に芝生火災注意喚起掲示】芝生火災を防ぐ ための新たな取組みとして園内全 100 箇所の点火台 に芝生火災注意の掲示を行い、従来から実施してい る園内放送や横断幕と合わせて線香消火の協力を 仰ぎました。また、窓口での手続きの際や石材店に チラシを配布しました。これらの取り組みにより、令和 2 年度は芝生火災の発生が「O」件となりました。









点火台に設置

チラシ配布状況

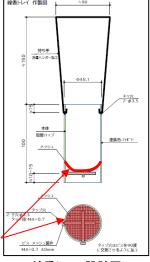
線香トレーボックス

使用方法



配布したチラシ

トレー底面をメッシュに することで、線香を下 向きに入れても火が消 えないように工夫。



線香トレー設計図

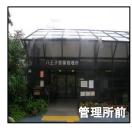
お客様への安心快適な墓参環境の提供

事業計画 No.3-2-47 No.3-3-31 評価区分 12, 18

【利用者サービスへの取り組み】昭和46年に開設された八王子霊園は、令和3年に開園50周年 を迎えます。50年の歴史を振り返るとともに、使用者の方へ自然豊かな八王子霊園の魅力を伝 え、親しみのある霊園を目指していきます。開園前の写真と現在の写真のパネルや年表の展示で 八王子霊園の歴史をお伝えすることができました。また、園内の四季マップを作成し、墓参以外の 楽しみ方を提供することができました。

【ミストシャワーの設置】平成29年度より、熱中症対策として管理所前にミストシャワーを設置した ところ、来園者から好評だったことを受け、更なる対策として園内の休憩所・よしず4箇所に拡大 設置しました。周辺気温の低下と、来園者に対して清涼感を感じてもらうことを目的として設置し、 「気持ちがいいねぇ。」「涼しい。」との声をたくさんいただくことができました。











【安心安全な環境の提供】新型コロナ感染症対策として窓口 には飛沫感染防止シートを設置し、ロビーにはソーシャルディ スタンスを確保するための案内を施しました。ロビーと窓口に は消毒液を設置、受付カウンターを3カ所から2カ所に縮小 し、手続きは代表者の方のみにお願いし、安心・安全なお手 続きができるように努めました。





地域連携による園内環境の改善 事業計画 No.3-③-6 評価区分3 事業計画 No.3-②-43 評価区分

多磨霊園では、これまでより良い霊園づくりのため、近隣町会や石材店と連携し、 クリーンデイや残石処理など、計画的に園内環境の整備を行ってきました。令和2 年度新たには協働作業による園内環境の改善や火災防止の取り組みを行いました。

【石材店組合との新たな協働作業】6 月に行われた石材店組合との意見交換会で、100 周年に向けて、園内環境の改善について石材店への協力を要請した結果、今年度は、26 区西側の園路について協働で下草刈を行うことにしました。園路は墓参・石材店の作業に関しては問題の無い広さを確保できていますが、クズやススキを除去して浅間山の自生植物を守ることと、墓参者に対する景観向上を図ることにして、10 月に初めての石材店組合との植物管理の協働作業を実施しました。石材組合との事前打合せを複数回実施し、現地下見による作業分担の確認を行うことで、当日はスムーズに参加者全員で安全作業を行うことができました。

参加者は合計 21 人(管理事務所職員 8 人、石材組合員 13 人)の協働作業での下草刈りや実生木の間引きにより、景観だけではなく浅間山麓の草本類と木本類が健全に成長できる環境に改善することができました。

【協働による新たな火災防止策】火災対策について、多磨霊園単独だけではなく他団体との連携で実施しました。園内には線香点火台が設置されていますが、増設や、より使いやすい仕様の検討を石材店組合と行った結果、試行として、協働で新たな線香点火コーナーを設置することにしました。 通常の点火台はくり抜いた石柱を設置し、費用も高くなりますが、今回は直径 45 cm高さ 65 cmの井戸枠を春彼岸から試験的に設置し、使用状況などを把握することにしました。場所は芝生のある壁墓地と、小金井門付近、バス停のある 10 区の 3 か所です。

仮設の線香点火コーナーの設置は組合が行い、線香トレイは職員が他霊園から 作成方法を学び多磨霊園で設置しました。墓参者からは使いやすいと好評です。

また消防団とも火災防止の取り組みの相談を行い、春彼岸では試行として園内巡回を実施してもらいました。今後は合同訓練など も検討中です。

火災防止だけでなく園内美化も含めたマナーアップポスターを作成し、これまでは園内掲示だけでしたが、**駅や墓参者が立ち寄る石 材店にも掲示してもらいました**。







100 周年に向けた機運醸成の取り組み

事業計画 No.3-②-53 評価区分 18



著名人お墓めぐり MAP~画家編

令和5年に開園100周年を迎えるにあたり、多磨霊園の歴史・自然資源を広く紹介する予定ですが、その一環として、令和元年度に「著名人お墓めぐりMAP~画家編」「桜めぐりマップ」の日本語版と英語版を作成し、窓口のほか、府中観光協会や東京外国語大学などで配布し好評を得ました。特に、「著名人墓所めぐりマップ」の第二弾は何編にするのかなど問い合わせもいただいていました。令和2年度は「江戸川乱歩」などの作家編を作成し、今後もシリーズ化することにより100周年への機運醸成を図りました。また、府中市などが中心に実施している「府中

ぐるっとゆかりワードラリー」の対象施設にエントリーし、「ゆかりワード」に「さくら」を選ぶなど、桜のPRにも努めました。

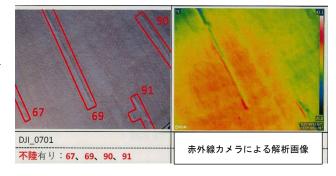


霊堂より南側2階の雨漏り箇所を点検

多磨霊園みたま堂については、平成5年から貸付けていたロッカーの契約更新が令和6年度 から予定されていますが、建築後30年近く経過しているため老朽化が進み、今後東京都による 改修工事が予定されています。みたま堂は数年前から大雨の時に雨漏りが発生しており、霊園で もその都度調査は行ってきましたが、令和元年度からは**大雨時に集中的な現地調査**を行い、調

査結果を西部公園緑地事務 所に報告しました。令和2年

度はさらに、銅板葺き屋根の経年劣化による剥離、亀裂が確認された ため、より詳細な調査として、一部**赤外線カメラによる撮影を行い、解析画像を含む報告資料**を作成し、西部公園緑地事務所に提出しました。

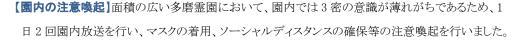


新型コロナウイルス感染症対策~多磨霊園の取り組み~ 事業計画 No.3-③-17 評価区分 12

未だ終息の目途が不透明な新型コロナウイルス感染症について、公園協会全体において感染拡大 防止の対応が迫られるなか、多磨霊園では、墓参者や手続き等で来所されるお客様に対し安心・安 全の観点から様々な取り組みを行いました。

【受付窓口】計6か所ある受付窓口を1つおきに間引きし、3か所を開放。お客様同士のソーシャルディスタンスを確保しました。また、窓口には飛沫感染防止の役割を担うビニールシートを敷き、対面するお客様への感染防止を徹底しました。

【消毒の徹底】毎朝、事務所内のすべてにおいてアルコール消毒の徹底、受付窓口においては、受付業務対応後に必ず飛沫シートの消毒、お客様への貸出用具類においても使用後に消毒を行い、 次の方へ貸し出す体制を整えました。







ユニバーサルデザインに配慮した園内施設の補修

事業計画 No.3-3-31 評価区分 2

定期的な施設点検や日々の巡回等で発見された園内施設看板について、老朽化により利用者に不便が生じているものを抽出し、**補修計画を策定**しました。令和2年度は、緊急性が高い2箇所の施設看板の補修工事を実施し、墓参環境の改善を図りました。案内板の設計に際しては、「公園サイン設計の手引き」を参照し、レイアウトやピクトグラム等は、手引きの内容に準じて表記しました。ユニバーサルデザインの視点により、墓参者に限らず、公園墓地を多様な人々が円滑に利用できるよう、霊園英語リーフレットを活用した多言語化を行いました。

また墓参者へのヒアリングにより、利用特性を適切に把握することで、要望のあった**周辺施設の情報を追加**しました。園内施設の改修計画がある西部公園緑地事務所とも緊密に情報共有を行い、園内施設看板の適切な補修により墓参者が円滑に自墓所へ移動できる補助となり、快適性を向上させることができました。





小平需園

指定管理者:公益財団法人東京都公園協会

樹木、園地の適切な管理への取り組み

事業計画 No.3-3-5 評価区分 5•12

【雑草対策】霊園外周部の道路に面したフェンス外側は雑草が繁茂しやすく、生活ゴミの投棄も多いため、ゴミの不法投棄の抑制や景観向上を考えて、新たな試みとして防草シートの敷設による雑草対策を実施しました。このことにより、雑草の繁茂が抑えられ、景観の向上につなげることができた他、周辺からの生活ゴミ等の不法投棄抑制の効果もありました。



【樹木管理対策】 さらに適切な樹木管理のため、表参道のケヤキ並木の剪定、西武新宿線沿いの支障木処理、高所作業車での職員によるヤマザクラの剪定作業等を実施しました。特に、西武新宿線沿線沿いについては、同時期に施工した万年塀改修工事の件も併せて、綿密な調整を何度も行い、安全確保に繋げることができました。

快適な墓参環境の創出

事業計画 No.3-2-47 評価区分 18

【熱中症防止対策】小平霊園では、夏季に墓参の際に休憩していただけるよう、 樹木(緑陰)や水場、ベンチの位置を落とし込んだ「緑陰マップ」を作成し、300 部配布しました。広い園内では、猛暑の墓参の際の参考に「休憩できる近くのベンチ等がすぐ分かって参考になった。」と利用者から好評を得ました。

【涼感の演出】管理事務所前に青竹を利用したミストシャワーを設置し、来所者の暑さ対策を図りました。また、管理事務所入口によしず張りや、ヘチマのグリーンカーテンを設置。視覚的な涼感を演出し、コロナ禍における利用者の方々の癒しの空間として好評を得ました。

平成30年度に熱中症による救急搬送について2件発生しましたが、令和2年度は熱中症による救急搬送「0件」を達成しました。







芝生火災防止への取り組み

事業計画 No.3-3-18 評価区分 12

芝生火災防止対策として、管理事務所内にフォトフレームを設置し、芝生火災映像を、100名以上の墓参者や来園者に見ていただきました。

枯れた芝生が線香等のわずかな火種により、かなりの速度で燃焼する危

険性を伝えることができ、 **視覚的** な効果による、芝生火災防止を図ることができました。



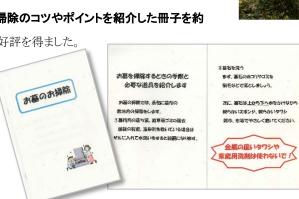


グリーンカーテンで育った、ヘチマの実を利用した墓石 清掃用のタワシを作成し、墓参の皆様に貸し出しました。

天然素材で安心なうえ、軽い力で墓石の汚れを落とすこと ができ、墓参の皆様に好評でした。

また、お墓の掃除のコツやポイントを紹介した冊子を約

200 部配布し、好評を得ました。





わかりやすい案内板等の施設の適正な管理

事業計画 No.3-2-38 評価区分 1·18

【施設の案内看板設置】小平霊園には合葬 式埋蔵施設が2基(1号基、2号基)あります が、外観上の見分けがつかないため、「どちら にお参りしたらいいのか」との問い合わせが多 くありました。そのため、合葬式埋蔵施設敷地 内に1号基、2号基の位置がわかる案内板を 設置しました。 墓参者からわかりやすいとの 好評を得ました。





新しい日常への取り組み

事業計画 No.3-3-17 評価区分 12-18

新型コロナウイルス感染症対策として、窓口の 消毒の徹底、受付カウンターの削減によるソーシ ャルディスタンスの確保、受付カウンターの飛沫 防止シールドの設置等を行いました。

窓口が混雑する時間帯は、管理事務所入口 に誘導員を配置し、一時的に入所制限を行う など、利用者様への協力をお願いし、感染防 止に努めました。

また希望者には、手続きの郵送による受付を行 い、感染防止に配慮したサービスの向上も図りま した。







